

いの町地域公共交通総合連携計画策定業務

いの町における交通現況

平成 21 年 10 月 6 日

目 次

1. 地域現況.....	1
1.1 地勢.....	1
1.2 人口.....	1
(1) 人口の推移.....	1
(2) 人口分布.....	2
1.3 施設立地.....	4
2. 道路交通現況.....	6
2.1 自動車流動.....	6
2.2 交通状況.....	9
3. 公共交通の現況.....	14
3.1 ネットワーク.....	14
(1) 鉄道・路面電車.....	14
(2) バス等.....	14
3.2 バス運行状況.....	17
(1) 運行本数.....	17
(2) 運賃.....	17
3.3 バス利用状況.....	20
(1) 利用者数.....	20
(2) 収支状況.....	20
3.4 バス交通に関するニーズ.....	24

1. 地域現況

1.1 地勢

- ・いの町の総面積は 470.71 k m² であり、高知県の約 6.6% を占めている。
- ・平地と丘陵地が広がる南東部を除くと、ほぼ全域が山地となっている。
特に本川地区では、標高 1,000m 以上のエリアが広がっている。

1.2 人口

(1) 人口の推移

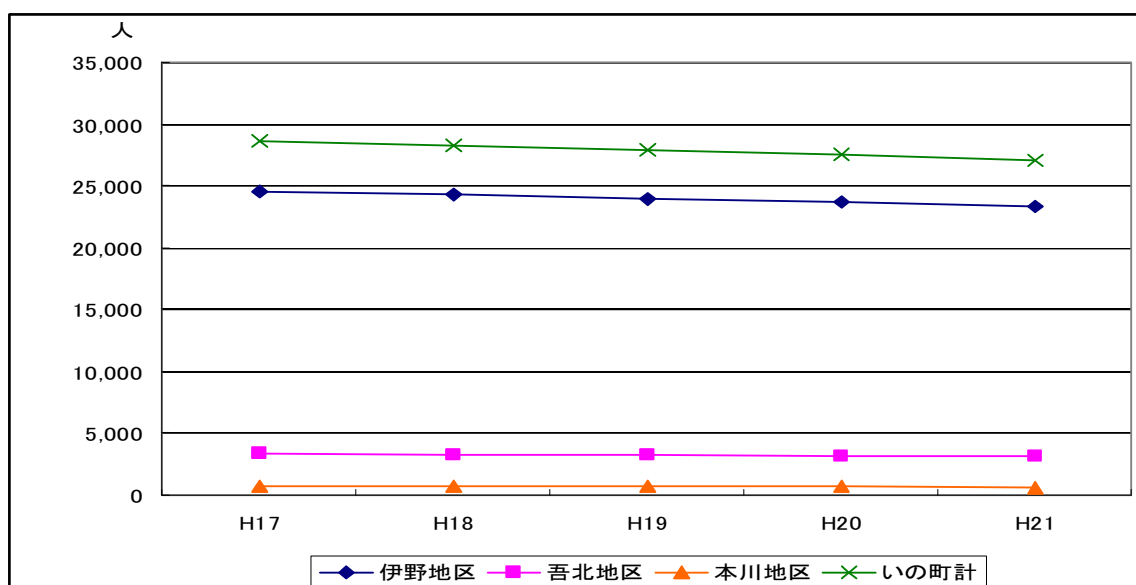
- ・いの町の人口は 27,025 人 (H21) で、そのうち伊野地区が 23,308 人で 86.2% を占めている。(表 1.2.1)
- ・高齢者 (65 歳以上) 比率は 28.9% であり、高知県平均より若干高い値となっている。ただし、吾北地区、本川地区では、それぞれ 45.2%、48.1% と非常に高い。(表 1.2.1)
- ・人口は各地区とも、近年減少傾向にある。(図 1.2.1)

表 1.2.1 地区別人口 (H21)

	人口 (人)	世帯数 (戸)	高齢者比率 (%)
伊野地区	23,308 (86.2%)	9,386 (84.4%)	26.2
吾北地区	3,073 (11.4%)	1,399 (12.6%)	45.2
本川地区	644 (2.4%)	331 (3.0%)	48.1
いの町計	27,025 (100.0%)	11,116 (100.0%)	28.9

資料：住民基本台帳 (H21.3.31 現在)

参考 (H21.3.31) 高知県 27.7%
全 国 22.4%



資料：住民基本台帳 (各年次とも 3/31 現在)

図 1.2.1 地区別人口の推移

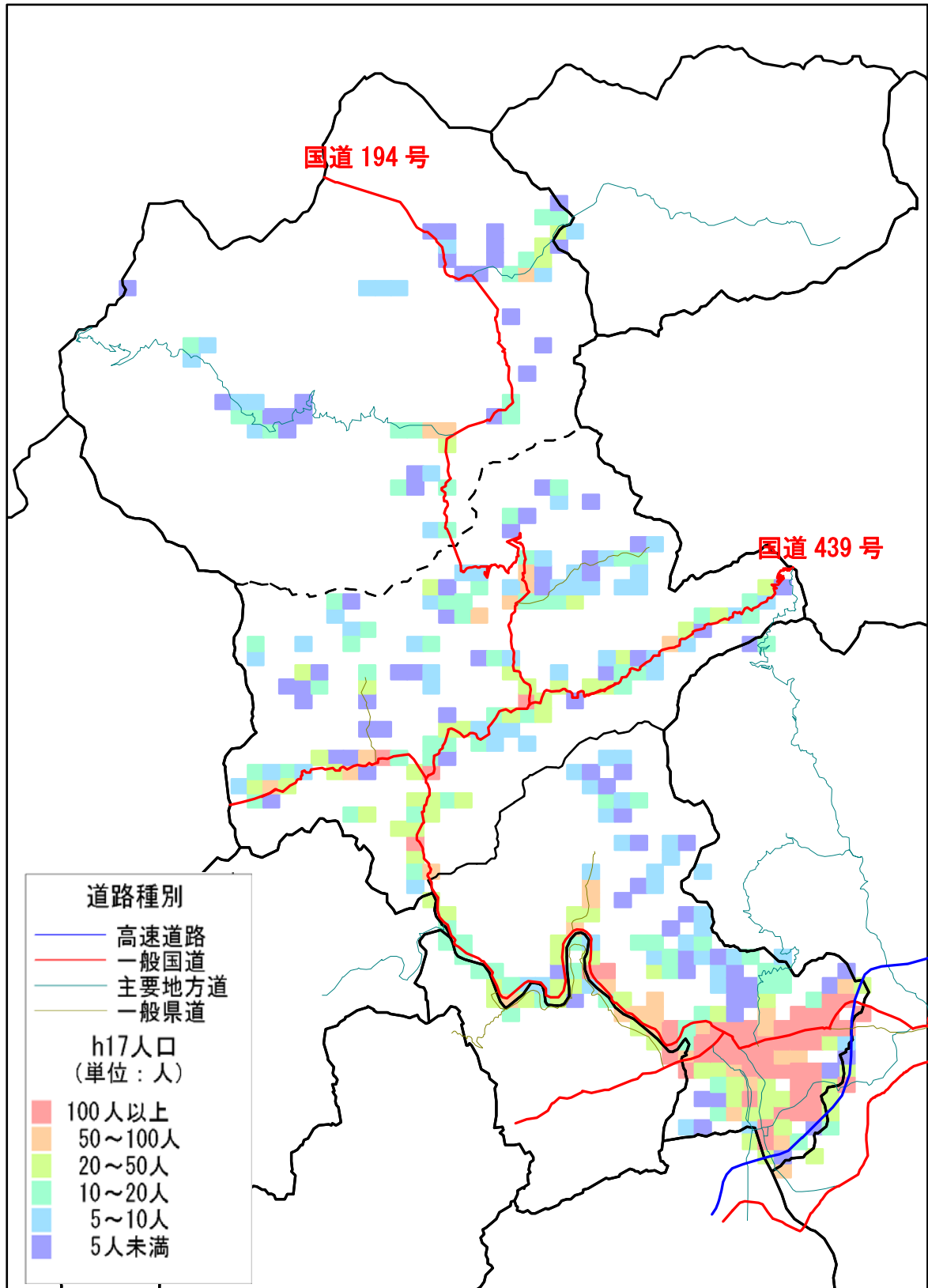
(2) 人口分布

- ・中山間地域の人口は10,477人(4,268世帯)であり、町全体の38.8%を占めている。(表1.2.2)
- ・中山間地域では、国道194号、国道439号沿道を中心に、県道以上の幹線道路沿道に人口が分布しているが、伊野地区北東部、吾北地区北西部では、幹線道路を離れた地区にも居住が見られる。(図1.2.2)

表 1.2.2 エリア別人口・世帯数

	人 口	世 帯 数
中山間地域	10,477人 (38.8%)	4,268世帯 (38.4%)
中山間地域以外	16,548人 (61.2%)	6,848世帯 (61.6%)
計	27,025人 (100.0%)	11,116世帯 (100.0%)

資料：住民基本台帳（H21.3.31現在）



資料：国勢調査（H17）

図 1.2.2 メッシュ人口（500mメッシュ）

1.3 施設立地

- ・大規模商業施設の生活施設は、都市部に集中している。(図 1.3.1)
- ・中山間地域の診療所の診察内容は下表のとおりであり、本川地区では曜日・時間を限定した診察となっている。(表 1.3.1)
- ・道の駅については、高知県内 21 箇所のうち、3 箇所が国道 194 号沿道に立地している。
土佐和紙工芸村、木の香では、入浴・保養施設もあり、地域住民の利用が見られる。(表 1.3.2)

表 1.3.1 診療所の診察内容（中山間地域）

診療所	診療科目	診察時間	備考	地区
いの町立国民健康保険長沢診療所	内科	月 (am)・火・水 (am)・金	訪問診療、訪問看護	本川
いの町立国民健康保険越裏門出張診療所	内科	水 (pm)	長沢診療所から出張診療	本川
いの町立国民健康保険大橋出張診療所	内科、外科、小児科	月 (14:00~16:00)	長沢診療所から出張診療	本川
日比原診療所	内科、小児科	水・土 (13:30~15:30)	—	吾北
仁淀病院付属吾北診療所	内科	木・第2月 (14:00~16:30)	—	吾北
高岩診療所	内科	—	—	吾北
さくら病院	内科、小児科、放射線科	月~土 (8:00~17:00)	—	伊野
柳瀬診療所	内科、小児科、放射線科	月~土 (8:00~15:30)	—	伊野

資料：本川総合支所資料、mapion 電話帳

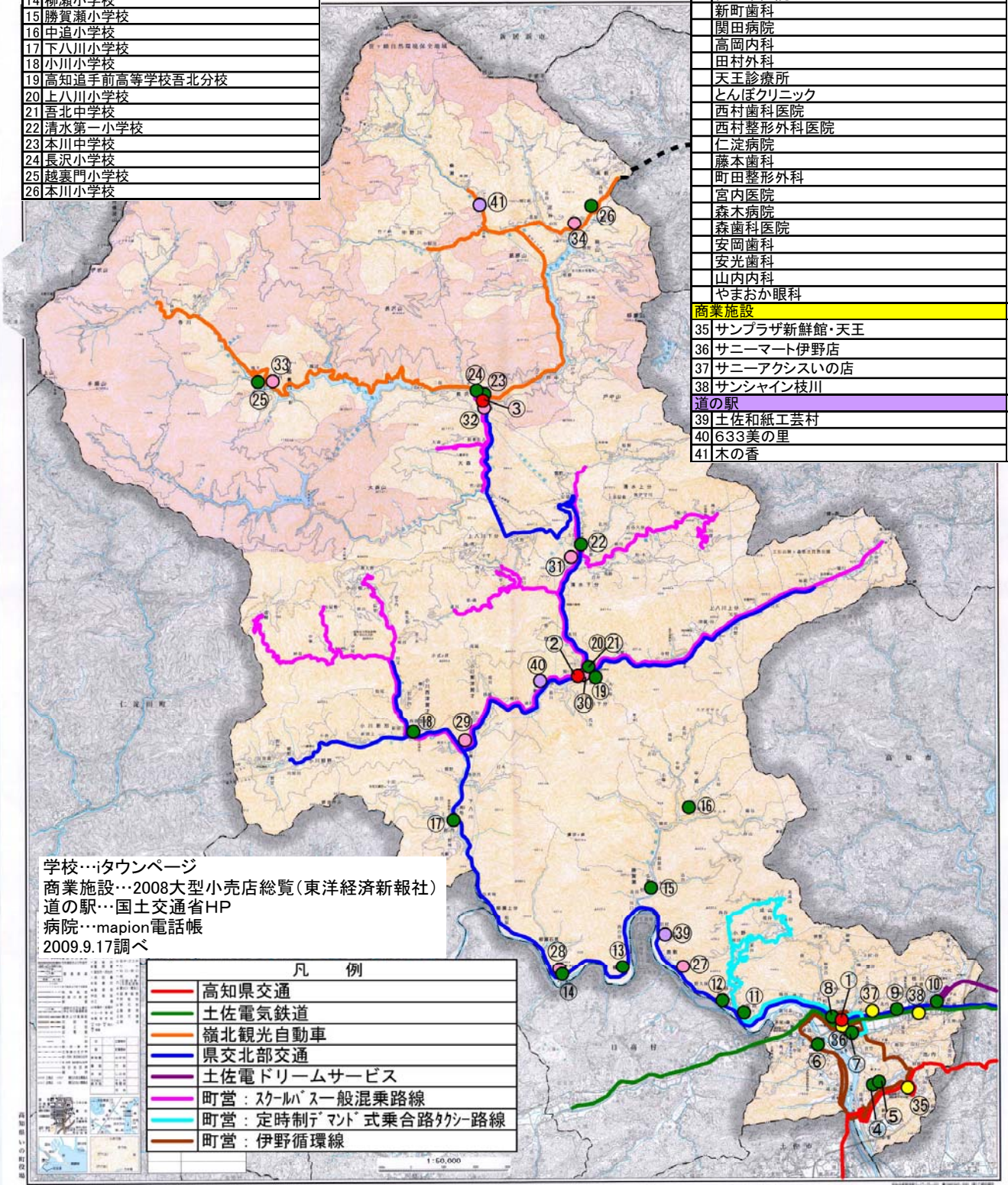
表 1.3.2 道の駅の概要

	土佐和紙工芸村	633 美の里	木の香
路線	国道 194 号	国道 194 号	国道 194 号
駐車場	大型 5 台、普通 36 台 身障者用 1 台	大型 5 台、普通 25 台 身障者用 2 台	大型 3 台、普通 58 台 身障者用 1 台
施設	情報端末、物産館、レストラン、身障者用トイレ	情報端末、物産館、レストラン、身障者用トイレ	情報端末、物産館、レストラン、公園、身障者用トイレ
その他機能	宿泊施設、入浴施設、交流館、体験農園、体験工房、カヌー体験	—	宿泊施設、温泉保養施設、交流館
営業時間	特産センター ：午前 8 時 30 分~午後 5 時 食事・レストラン ：午前 11 時~午後 9 時 手すき体験：午前 9 時~午後 5 時 クアハウス：午前 11 時~午後 9 時 (駐車場・トイレ・電話は 24 時間)	午前 9 時~午後 6 時	午前 11 時~午後 8 時 (駐車場・トイレは 24 時間)
休館日	手すき体験館：毎週水曜日 特産センター：年末年始 レストラン：毎週水曜日	年末年始	1 月~3 月毎週火曜日

資料：国土交通省 HP

町役場、支所	
1	いの町役場
2	吾北総合支所
3	本川総合支所
学校	
4	伊野南小学校
5	伊野南中学校
6	川内小学校
7	伊野中学校
8	伊野小学校
9	伊野商業高等学校
10	枝川小学校
11	神谷中学校
12	神谷小学校
13	三瀬中学校
14	柳瀬小学校
15	勝賀瀬小学校
16	中追小学校
17	下八川小学校
18	小川小学校
19	高知追手前高等学校吾北分校
20	上八川小学校
21	吾北中学校
22	清水第一小学校
23	本川中学校
24	長沢小学校
25	越裏門小学校
26	本川小学校

病院	
27	さくら病院
28	柳瀬診療所
29	高岩診療所
30	岡林医院
31	日比原診療所
32	いの町立国民健康保険 長沢診療所
33	いの町立国民健康保険 越裏門出張診療所
34	いの町立国民健康保険 大橋出張診療所
	石川記念病院
	大原歯科医院
	久万田歯科
	高津小児科
	佐々木医院
	新町歯科
	関田病院
	高岡内科
	田村外科
	天王診療所
	とんぼクリニック
	西村歯科医院
	西村整形外科医院
	仁淀病院
	藤本歯科
	町田整形外科
	富内医院
	森木病院
	森歯科医院
	安岡歯科
	安光歯科
	山内内科
	やまおか眼科
商業施設	
35	サンプラザ新鮮館・天王
36	サニーマート伊野店
37	サニーアクセスいの店
38	サンシャイン枝川
道の駅	
39	土佐和紙工芸村
40	633美の里
41	木の香



学校…タウンページ
 商業施設…2008大型小売店総覧(東洋経済新報社)
 道の駅…国土交通省HP
 病院…mapion電話帳
 2009.9.17調べ

凡 例	
—	高知県交通
—	土佐電気鉄道
—	嶺北観光自動車
—	県交北部交通
—	土佐電ドリームサービス
—	町営：スクールバス一般混乗路線
—	町営：定時制デマンド式乗合路特斯路線
—	町営：伊野循環線

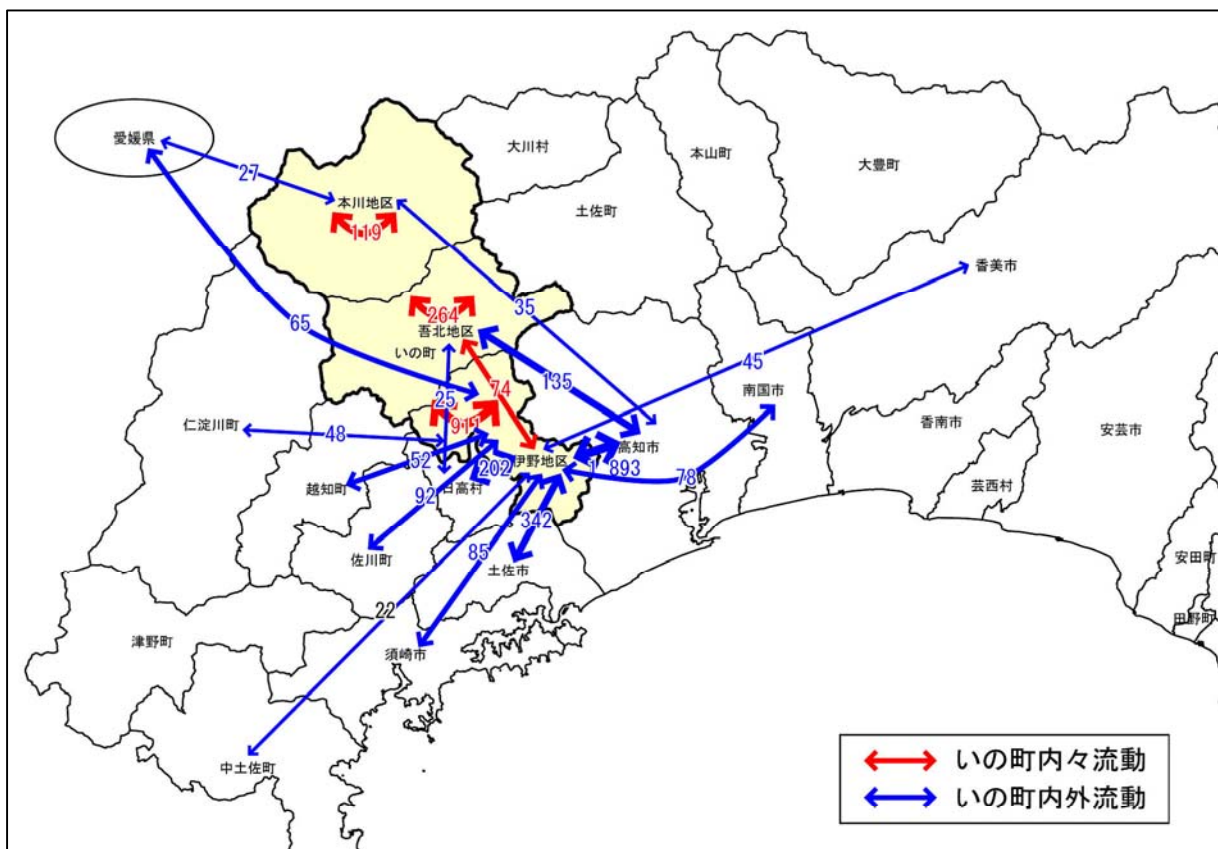
※病院については中山間地域の病院のみ表示している。

図 1.3.1 主要施設の立地状況

2. 道路交通現況

2.1 自動車流動

- ・全目的の自動車流動を見ると、内々流動では、伊野地区⇔吾北地区の流動は比較的多いが、伊野地区・吾北地区⇔本川地区の流動は少ない。
内外流動では、伊野地区・吾北地区⇔高知、伊野地区⇔土佐市の流動が多い。
伊野地区・本川地区⇔愛媛県の流動も見られる。(図 2.1.1)
- ・目的別に見ると、愛媛県との流動は私用目的が多い。(図 2.1.2)



※200 トリップ / 日以上を表示

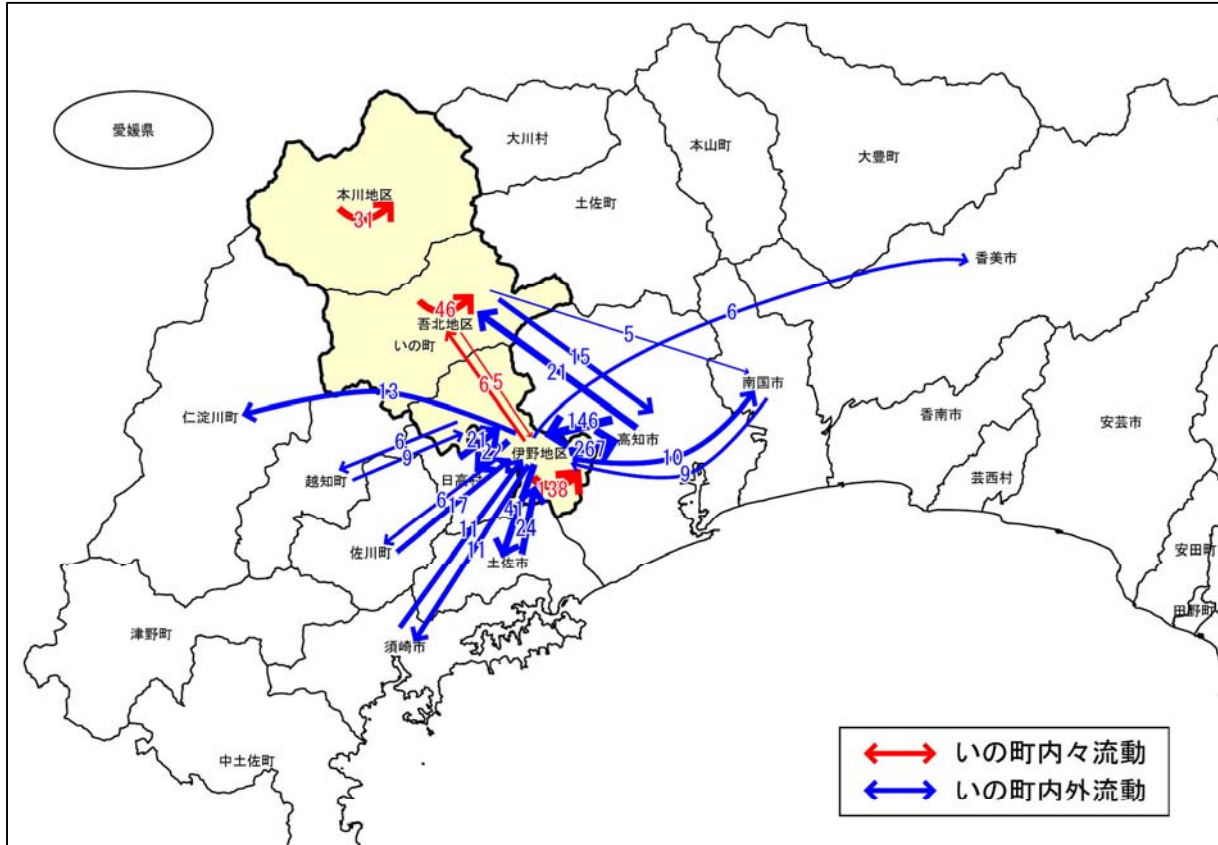
単位：10 トリップ / 日

資料：道路交通センサス (H17)

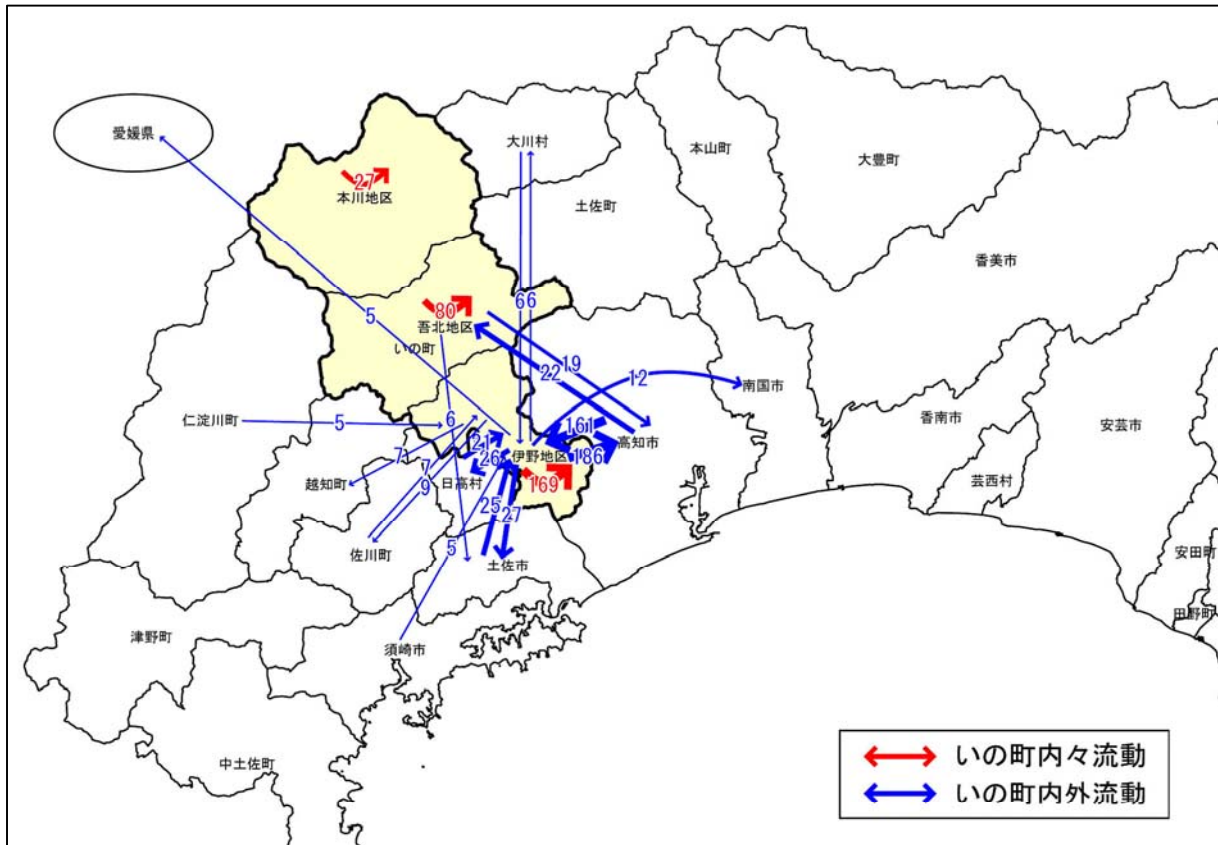
図 2.1.1 地域間自動車交通流動 (平日/全目的)

(トリップ) 1つの目的 (通勤目的など) による出発地から目的地までの人の移動。

【 通勤目的 】



【 業務目的 】



※50 トリップ / 日以上を表示

単位：10 トリップ / 日

資料：道路交通センサス (H17)

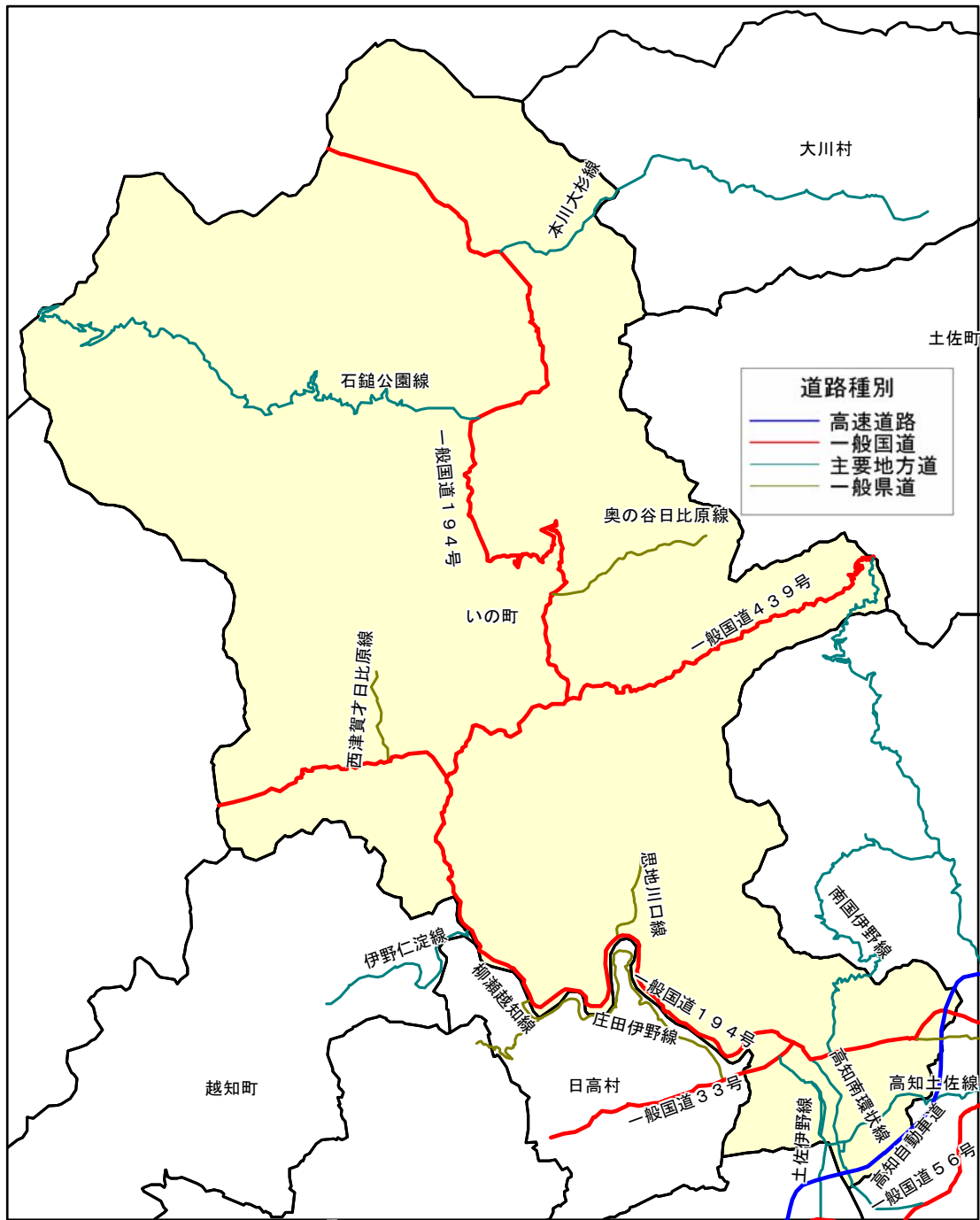
図 2.1.2 目的別地域間自動車交通流動 (平日：その1)

2.2 交通状況

- 東西方向の幹線道路である国道 33 号が、町の東南部を通過しており、高知市等周辺市町村との連絡を果たしている。
中山間地域においては、南北軸を国道 194 号、東西軸を国道 439 号が形成している。(図 2.2.1)
- 国道 33 号、国道 194 号、国道 439 号が 2 車線で整備されているが、県道は 1 車線となっている。
車道幅員を見ると、国道 194 号においても、6m未満の区間が存在している。(図 2.2.2)
- 平日の交通量を見ると、国道 33 号では 25,093 台/日と多い。国道 194 号では市街地部で 8,875 台/日と比較的交通量が多いが、国道 439 号以北では 4,000 台/日未満、(主)石鎚公園線以北が 2,000 台/日未満と少ない。(図 2.2.3)
- 平日の混雑度を見ると、国道 33 号では、1.95 と高い。国道 33 号以北では、国道 194 号の市街地部の 0.73 が最も高くなっている。
混雑時旅行速度を見ると、国道 194 号、国道 439 号では概ね 40km/h 以上が確保されている(国道 439 号の国道 194 号以西区間除く)。ただし、中山間地域の県道ではほとんどの区間において 30km/h を下回っている。(図 2.2.4)

(混雑度) 調査単位区間の交通容量に対する交通量の比。

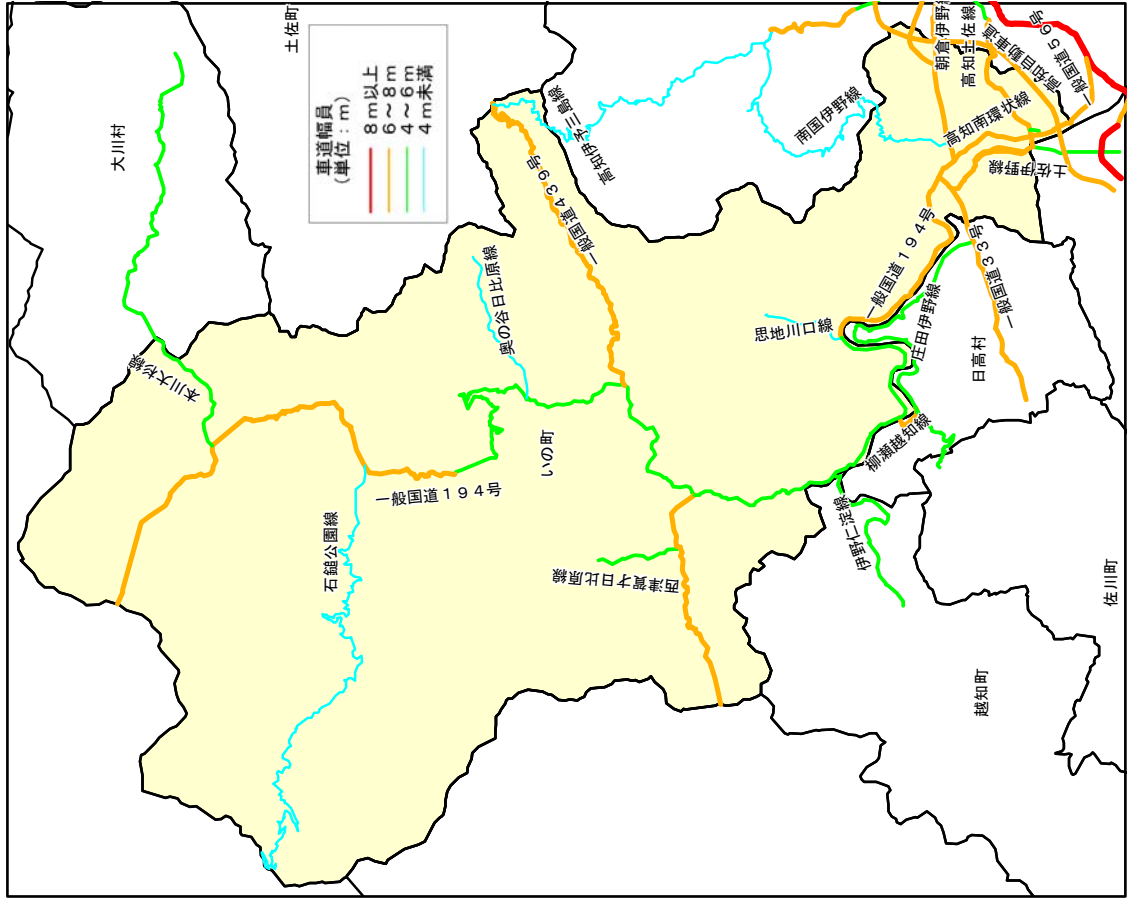
(混雑時旅行速度) 朝又は夕方のラッシュ時間帯の中で最も混雑している時間帯に観測した混雑方向の速度。
調査区間の延長を信号や渋滞等による停止時間を含めた調査区間の所要時間で除して算出。



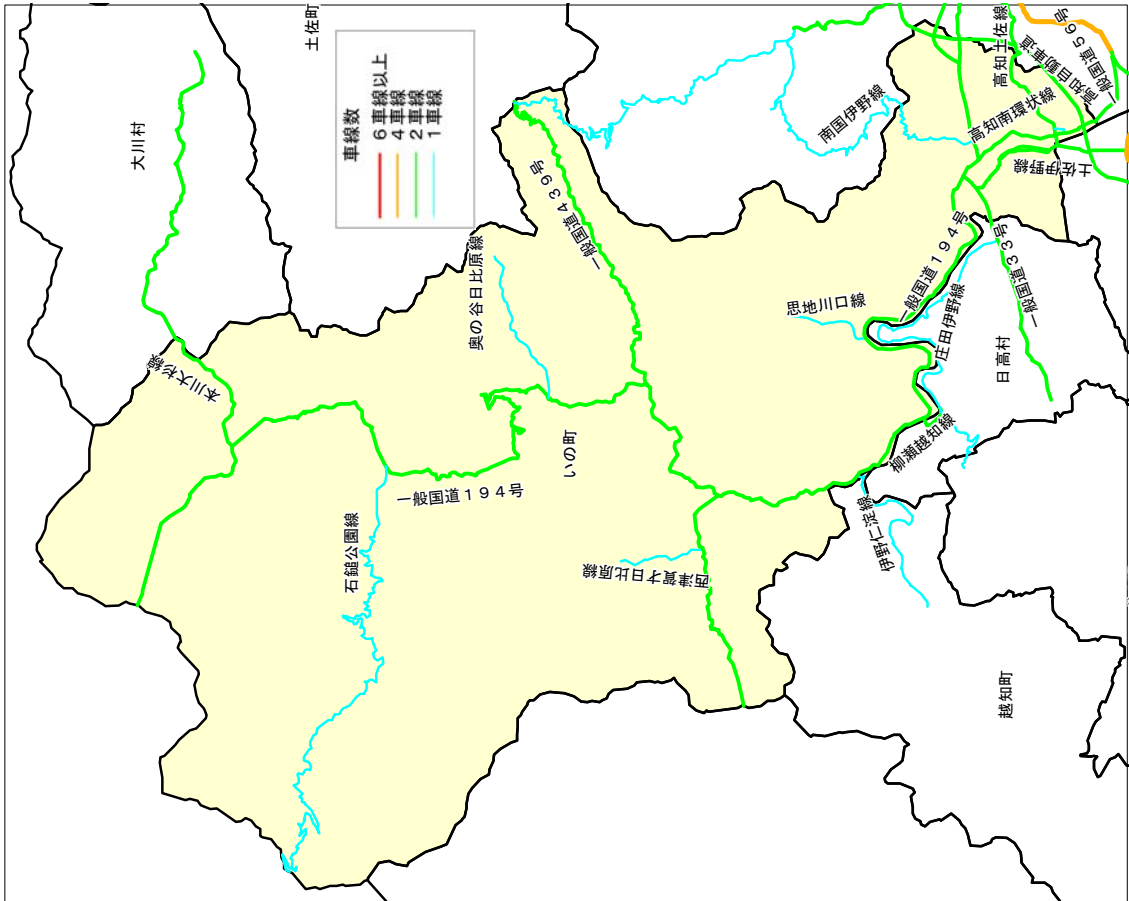
資料：道路交通センサス（H17）

図 2.2.1 道路ネットワーク

【 車道幅員 】



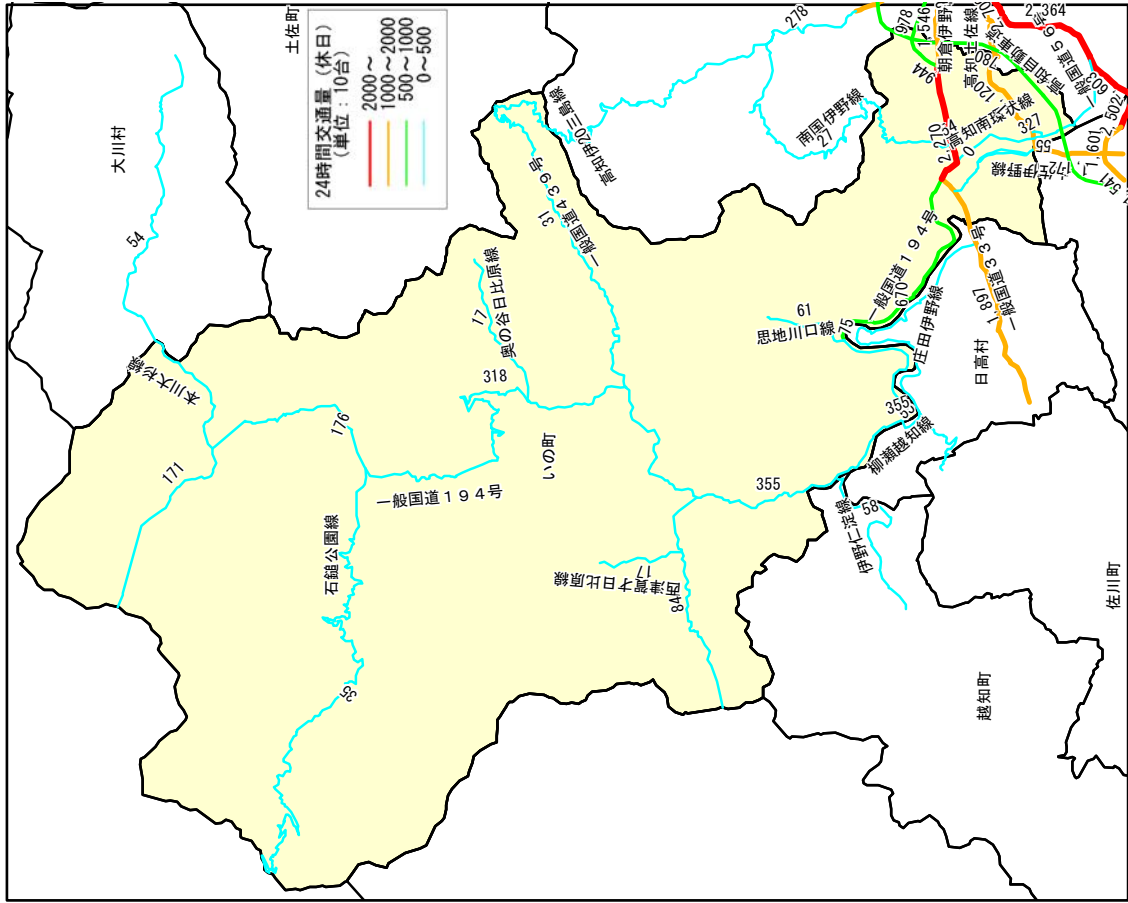
【 車線数 】



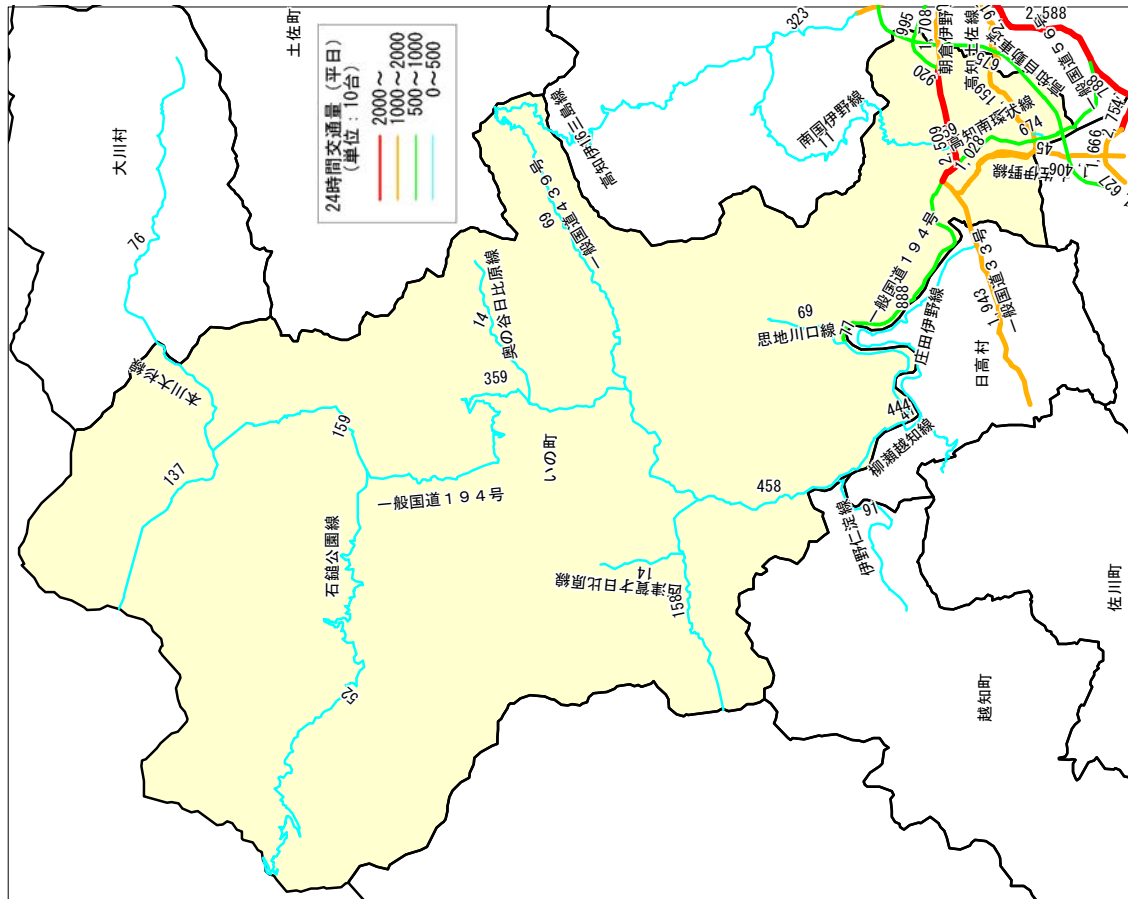
資料：道路交通センサス (H17)

図 2.2.2 道路状況

【休日】



【平日】



資料：道路交通センサス (H17)

図 2.2.3 交通量 (24時間)

3. 公共交通の現況

3.1 ネットワーク

(1) 鉄道・路面電車

- ・町南部を東西方向に J R 土讃線が運行している。(図 3. 1. 1)
- ・路面電車の土佐電鉄伊野線がいの町中心部まで運行しており、高知市方面と連絡している。(図 3. 1. 1)

(2) バス等

- ・廃止代替バスについては、主として伊野地区、吾北地区を県交北部交通が、本川地区を嶺北観光自動車が行っている。
大川村方面とは連絡（嶺北観光自動車）しているが、西条市方面とは連絡していない。(図 3. 1. 2)
※西条市～寒風山トンネル北側（川来須バス停）まで、せとうちバスが運行している。
- ・伊野地区では、循環バス（町営）、定時制デマンド式乗合タクシー（町営）を運行している。(図 3. 1. 2)
- ・吾北地区では、面的にスクールバス（町営）の一般混乗を実施している（一部本川地区を運行）(図 3. 1. 2)

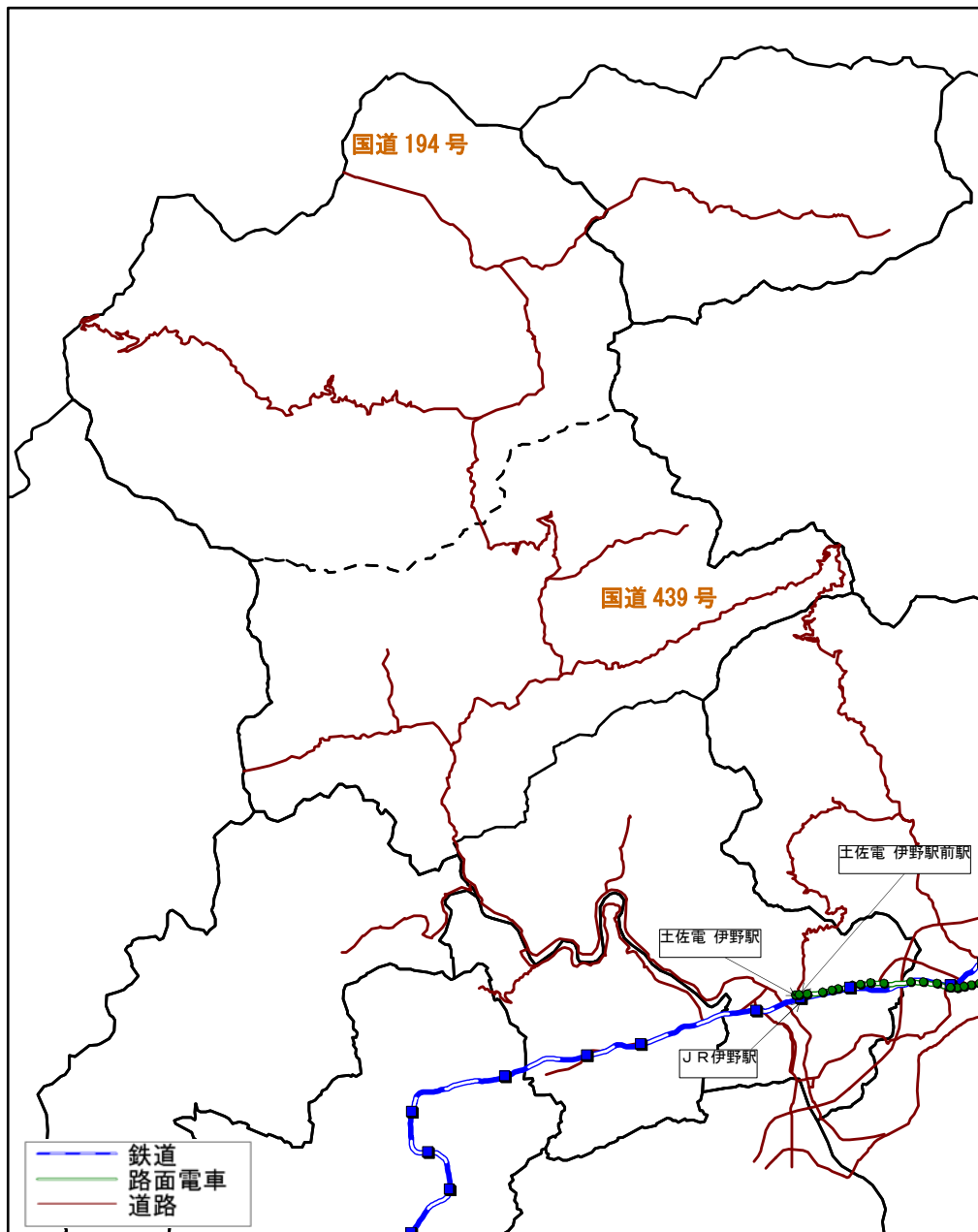
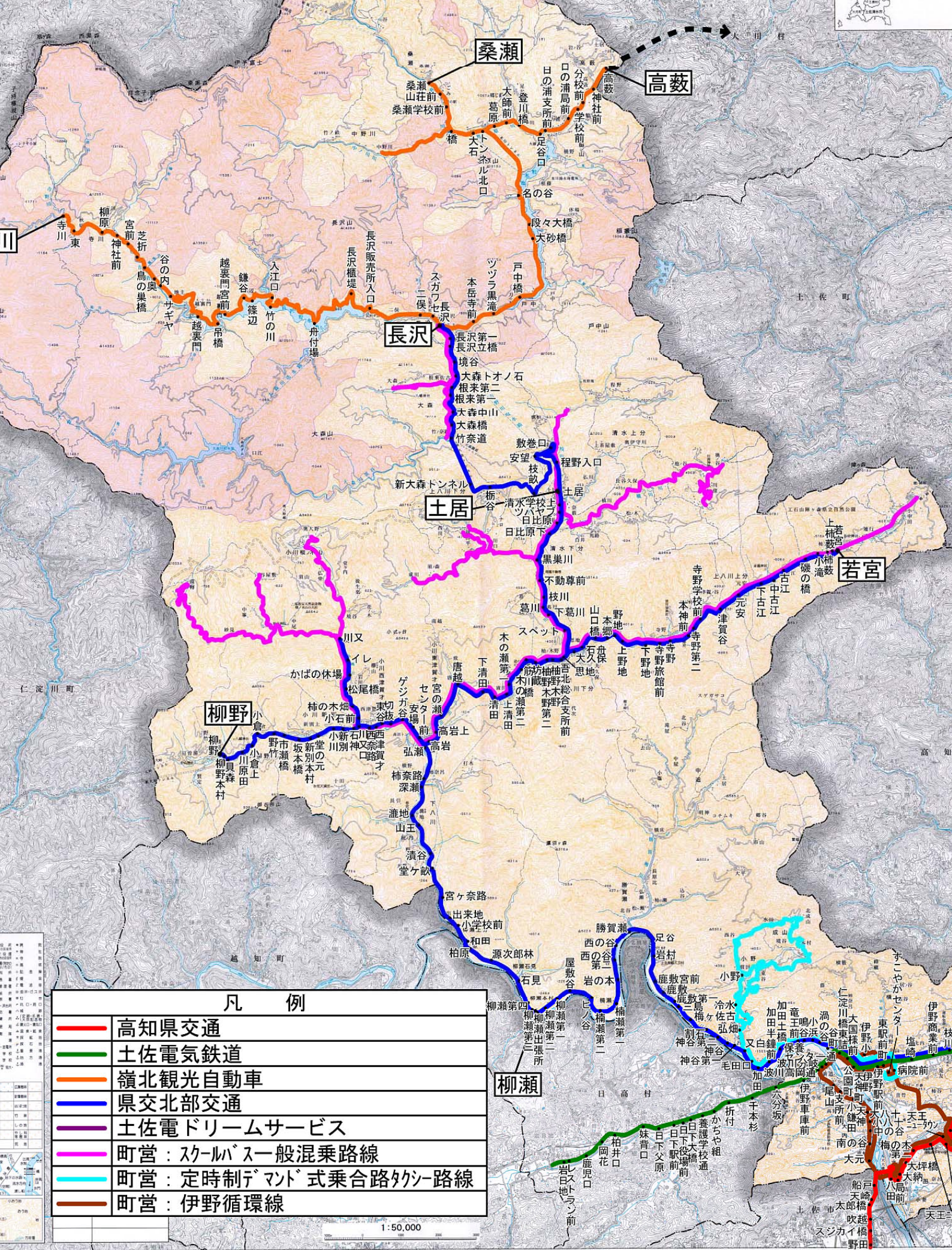


図 3.1.1 鉄道・路面電車ネットワーク



凡 例	
—	高知県交通
—	土佐電気鉄道
—	嶺北観光自動車
—	県交北部交通
—	土佐電ドリームサービス
—	町営：スクールバス一般混乗路線
—	町営：定時制デマンド式乗合路線タクシー路線
—	町営：伊野循環線

図 3.1.2 バスネットワーク

本図は発行の5/25日現在の情報を掲載したものであり、(保証番号) 平19-098 第 316 号)

高知市製図所

3.2 バス運行状況

(1) 運行本数

- ・中山間地域を運行する廃止代替バスは、高知営業所あるいは堺町を起点としており、国道194号の伊野駅～土居を除けば、片道1～3本/日の運行となっている。(図3.2.1)
- ・伊野循環線(町営バス)は、伊野地区東南部の都市部を循環ルートで運行しており、運行本数は6本/日(平日)となっている。(表3.2.2)
- ・定時制デマンド式乗合タクシーは1路線あり、いの町小野地区～すこやかセンターを片道3本/日運行し(予約がある場合のみ運行)、小野地区に隣接する成山地区、毛田地区にはそれぞれ週1回路線を延長して運行している。(表3.2.3)
- ・スクールバスは、吾北地区では各路線とも登校時1便/日、下校時3便/日が運行されており、登校便は吾北中学校に8時前後に到着、下校便は15:00、16:15、18:30(冬期は18:00)に吾北中学校(一部小学校発)を出発するダイヤが設定されている。
本川地区では、登校便、下校便とも1本/日が運行している。(表3.2.4)

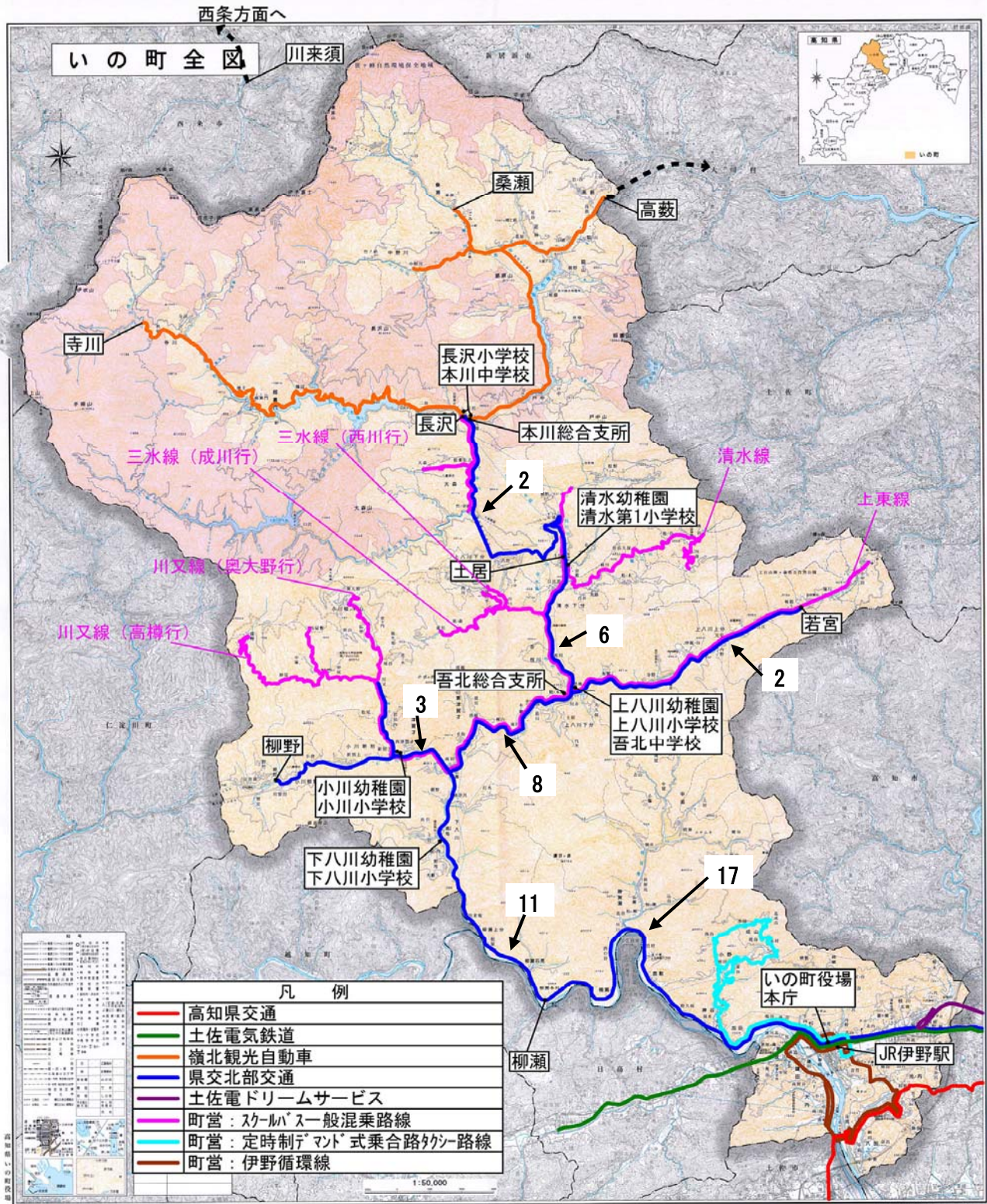
(2) 運賃

- ・県交北部交通の運賃を見ると、長沢～伊野駅前1,680円、長沢～高知営業所2,120円となっている。
また、伊野駅前～高知営業所は710円で、路面電車、JRに比較してかなり高い運賃となっている。(表3.2.1)
- ・町内バスの運賃が200円/回、定時制デマンド式乗合タクシーとスクールバスの一般利用運賃が300円/回となっている(成山地区の乗合タクシーのみ500円/回)。(表3.2.2～表3.2.4)

表3.2.1 廃止代替バスの運賃(県交北部交通)

区間		運賃
伊野駅前	柳瀬出張所	570円
	土居	1,350円
	長沢	1,680円
	若宮	1,510円
	柳野	1,270円
	高知営業所	710円
長沢	高知営業所	2,120円

(参考) 路面電車 伊野駅前～はりまや橋 450円
JR 伊野駅～高知駅 260円



※1) 図中の数字は県交北部交通のバス運行本数 (平日/片道)
(火・木曜日は土居止まりの1便が長沢まで運行)

※2) 嶺北観光自動車で毎日運行するのは、寺川～長沢が1本、長沢～大川村方面が2本 (平日/片道)

図 3.2.1 廃止代替バスの運行本数

表 3.2.2 町内バス（伊野循環線）の運行概要

方向	運行本数		運賃
	平日	休日	
池ノ内・天王まわり	3本	2本	大人 200 円 子供 100 円
波川まわり	3本	3本	

表 3.2.3 定時制デマンド式乗合タクシーの運行概要

路線	運行日	運行本数	運賃	利用方法
小野地区	毎日	3本/片道	300円/回	<ul style="list-style-type: none"> ・時間、ルート（停留場所）は固定であり、その中から利用者が選択 ・予約受付時間：9時～17時 ・朝・昼便は利用の前日までに予約、晩便は当日の15時（小野行きは正午）までに予約
毛田地区	火曜日	3本/片道	300円/回	
成山地区	水曜日	3本/片道	500円/回	

- ※1) 運行は明神ハイヤー
 ※2) 子供運賃は半額

表 3.2.4 スクールバスの運行概要

路線	方向	ルート	運行本数	出発・到着時刻
清水線	登校便	音井～清水第一小～吾北中	1本	吾北中着 7:53
	下校便		3本	清水小発 15:10 吾北中発 16:15、18:30
三水線 (成川行き)	登校便	谷口橋～三水小～吾北中・上八川小	1本	吾北中着 8:01
	下校便		3本	吾北中発 15:00、16:15、18:30
三水線 (西川行き)	登校便	農道中平線分岐～三水小～吾北中・上八川小	1本	吾北中着 8:01
	下校便		3本	吾北中発 15:00、16:15、18:30
上東線	登校便	郷ノ峰トンネル～中央小上～吾北中	1本	吾北中着 8:00
	下校便		3本	吾北中発 15:00、16:15、18:30
川又線 (高樽行き)	登校便	高樽～小川幼・小～吾北中	1本	吾北中着 8:04
	下校便		3本	小川小発 15:00 吾北中発 16:15、18:30
川又線 (奥大野行き)	登校便	奥大野～小川幼・小～吾北中	1本	吾北中着 8:04
	下校便		3本	小川小発 15:00 吾北中発 16:15、18:30
本川地区	登校便	小林線分岐～長沢小・本川中	1本	長沢小着 8:25
	下校便		1本	長沢小発 16:30

- ※1) 清水線～川又線は吾北地区
 ※1) 一般利用の運賃は300円/回（子供は半額）
 ※2) 吾北地区の下校便の18:30発は3～10月の運行、11～2月は18:00発

3.3 バス利用状況

(1) 利用者数

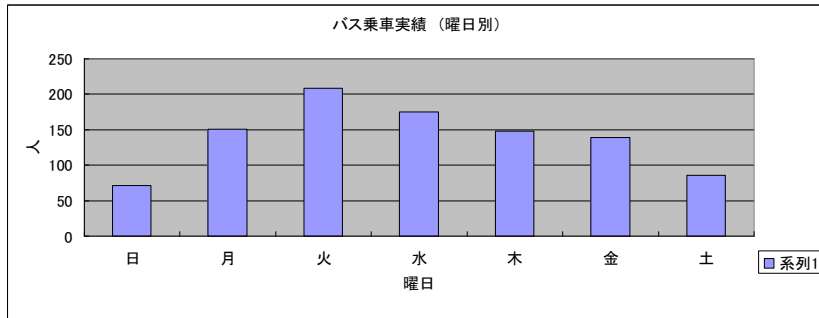
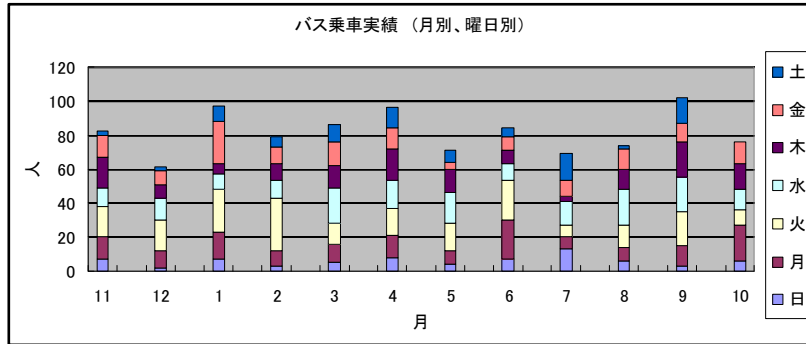
- ・代替バスである嶺北観光自動車の利用者数を見ると、長沢～寺川線が977人/年で最も多いが、それでも日平均2.7人/日の利用にとどまっている。長沢線の利用は、月別には9月、曜日別には火曜日が多い。(図3.3.1)
- ・伊野循環線は8,631人/年(H20年度)、日平均24人/日の利用となっている。また、定時制デマンド式乗合タクシーは1,353人/年(H20年度)、日平均22人/日(月平均112人を1ヵ月の4日運行として算出)となっている。(表3.3.1)
- ・スクールバスの一般利用は、吾北地区で253人/年(0.8人/日)(H20年度)、本川地区で31人(0.1人/日)となっている(日平均については、年間乗車人員を313日(=365/7×6)で除して算出)。(図3.3.2)

(2) 収支状況

- ・伊野循環線、デマンド乗合タクシーの運賃収入の必要経費に対する割合は、21.2%、26.6%となっており、それぞれ563万円/年、117万円/年を補助している(デマンド乗合タクシーにおいては、78万円/年の中山間総合対策補助金がある)。(表3.3.1)

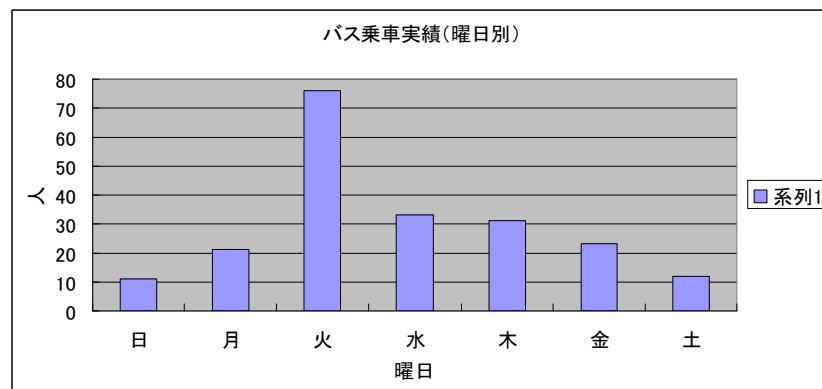
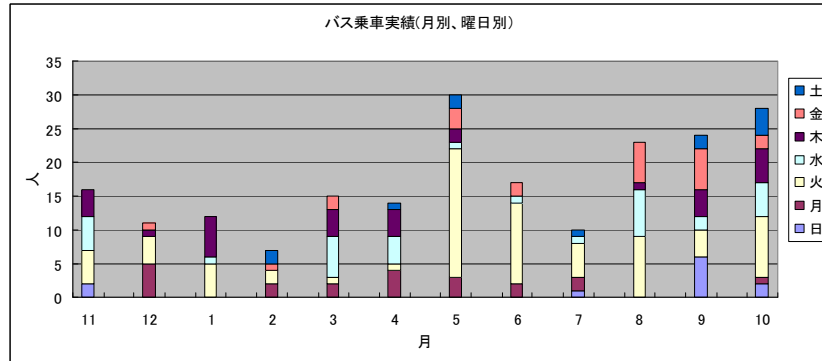
長沢～寺川

計 977 人/年



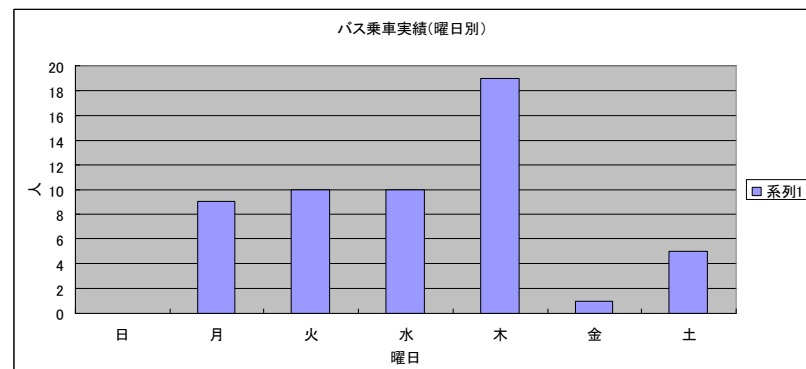
長沢～日の浦

計 207 人/年



日の浦～桑瀬

計 54 人/年



※H17. 11
～H18. 10 の年間値
資料：嶺北観光自動車

図 3.3.1 代替バスの利用者数 (嶺北観光自動車)

表 3.3.1 町営バスの利用者数・収支状況（循環バス、デマンド）

【小野行】

年度	輸送人員	月平均乗車人員	便数	料金収入(円)	補助金(円)	一般財源(円)	委託料(円)
13	2,805	234	6	766,493		3,988,175	4,754,668
14	2,146	179	6	664,428		4,186,572	4,851,000
15	2,318	193	6	740,963		4,153,718	4,894,681
16	2,184	182	6	696,700		3,713,300	4,410,000
17	2,197	183	6	681,181		3,728,819	4,410,000
18	2,383	199	6	740,883		3,669,117	4,410,000
19(8月まで)	983	197	6	322,846		1,514,654	1,837,500
19(9月よりデマンド式)	826	118	6	247,300	139,000	511,210	897,510
19小計	1,809	151	6	570,146	139,000	2,025,864	2,735,010
20	1,353	112	6	424,900	780,000	392,090	1,596,990
21							

※昭和45年10月6日に廃止された県交通の廃止代替として昭和45年11月より1日3便(8.8Km)運行開始
 平成19年9月より定時制デマンド式乗合タクシーに変更(料金一律300円)
 平成20年1月から3月まで(3ヶ月間)は、国の公共交通移動円滑化設備整備費補助金(1/2)の補助対象
 平成20年10月より毛田【火曜日】300円・成山【水曜日】500円地区に延伸
 平成20年4月より1年間は、県の中山間総合対策事業補助金(2/3)の補助対象

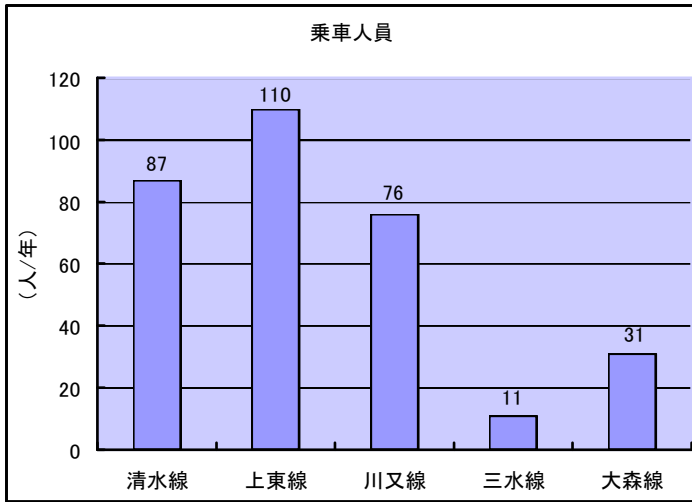
【伊野循環線】

年度	輸送人員	月平均乗車人員	便数	料金収入(円)	補助金(円)	一般財源(円)	委託料(円)
13	5,348	446	6	1,776,779		5,706,182	7,482,961
14	5,929	494	6	1,843,684		5,639,277	7,482,961
15	6,272	523	6	1,678,139		5,818,472	7,496,611
16	6,323	527	6	1,692,077		5,349,685	7,041,762
17	5,507	459	6	1,595,060		5,553,707	7,148,767
18	6,085	507	6	1,743,746		5,955,368	7,699,114
19(循環)	9,137	761	6	1,547,803		6,560,370	8,108,173
20	8,631	719	6	1,512,448		5,627,552	7,140,000
21							

※昭和63年天王ニュータウンの分譲、県交通の廃止代替として平成9年6月より1日3便(8.3Km)運行開始
 運行開始から平成11年度まで1日3便
 平成12年度は1日5便
 平成13年4月より、地区要望により天王から池ノ内まで路線延長
 平成19年4月より、農道伊野南線の開通に伴い循環式となる(料金一律200円)
 平成19年度までは、県交北部交通に随意契約。平成20年度より入札により明神観光へ委託

資料：いの町

〈 乗車人員 〉



※H20 年度

〈 乗車人員 〉

	大人	高校生	小人	計
清水線	76	11	0	87
上東線	110	0	0	110
川又線	59	16	1	76
三水線	8	2	1	11
大森線	31	—	0	31
計	253	29	2	284

〈 運賃収入 〉

単位：人/年

	大人	高校生	小人	計
清水線	22,800	3,300	0	26,100
上東線	33,000	0	0	33,000
川又線	17,700	4,800	150	22,650
三水線	2,400	600	150	3,150
大森線	—	—	—	9,300
計	75,900	8,700	300	84,900

単位：円/年

資料：いの町

図 3.3.2 スクールバスの利用者数・運賃収入（一般利用）

3.4 バス交通に関するニーズ

本川地区で実施した調査結果によれば、バス交通については以下の要望がある。

①地域ニーズ調査

(第1回：平成17年9月、10月実施、第2回：平成18年4月～6月実施)

【 移動サービスに関する主なニーズ 】

- ・嶺北観光自動車と県交北部交通との接続を良くしてほしい。[H20.4.1から週1便を増便]
- ・家からバス停までの便がない(タクシーがない)。
- ・買い物・病院等は、高知市内・西条市に行っている。
- ・高知市内・西条市内へ、数人での乗り合わせも希望する。
- ・バスを小型化すると経費の節減になるのでは。
- ・大森地区のスクールバスを検討してほしい。[H20.4.1から対応中]
- ・高藪地区のスクールバスを検討してほしい。
- ・バス停車場所の変更をしてほしい。
保育園児が降車する場所を、プラチナ交流センター前から平岡商店前へ

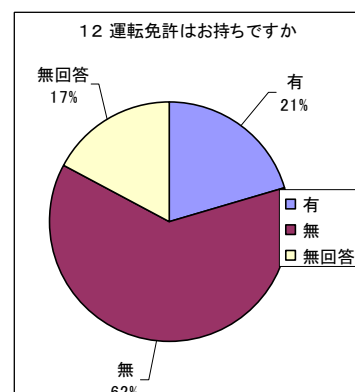
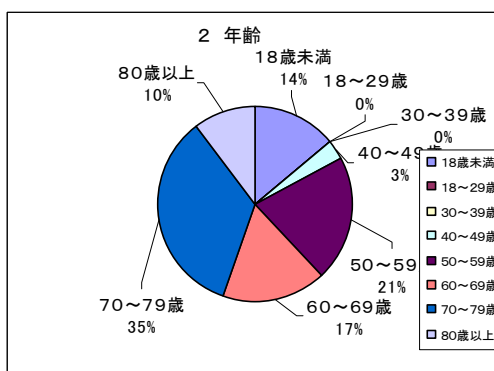
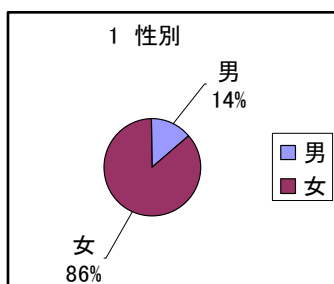
②路線バス乗車聞き取り調査

(平成18年10月、11月実施)

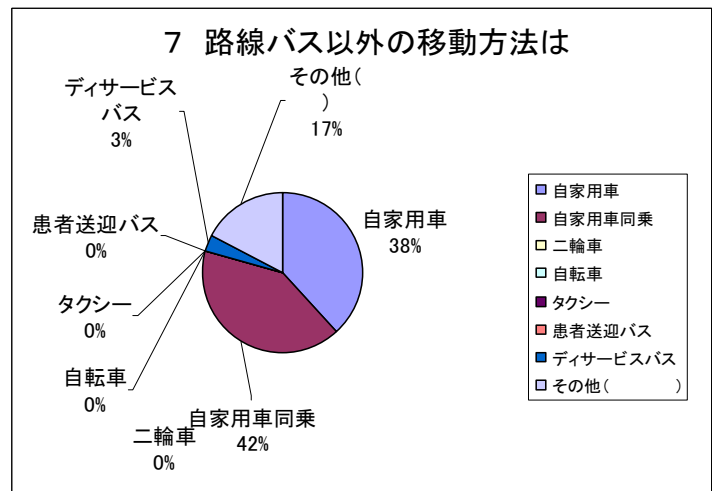
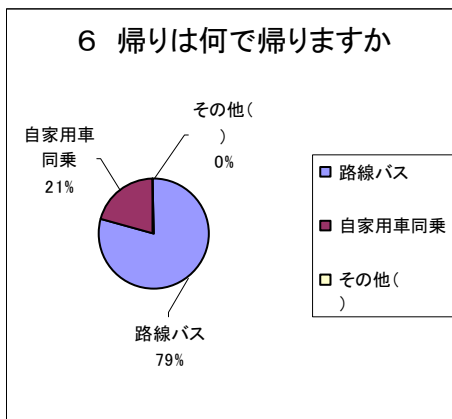
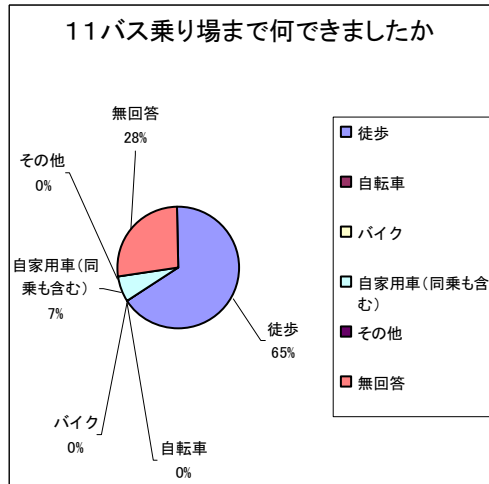
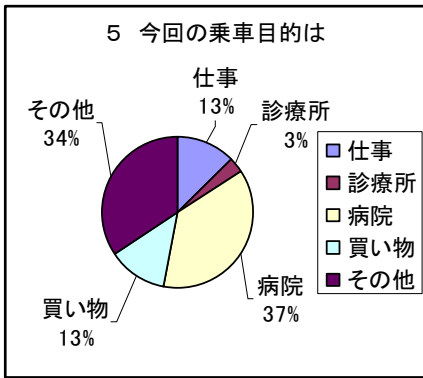
【 利用特性・評価 】

- ・女性、70～79歳、運転免許を持たない人の利用が多い。
- ・通院で利用、歩いてバス停まで行き、帰りもバスで帰る人が多い。
バス以外の交通手段としては、自家用車(運転、同乗)が多い。
- ・バス利用者が調査対象であることから、運行本数、バス停までの距離に対する不満は比較的少ない。
乗り継ぎに対する不満は強い。

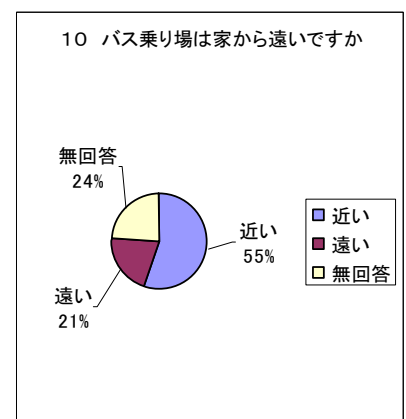
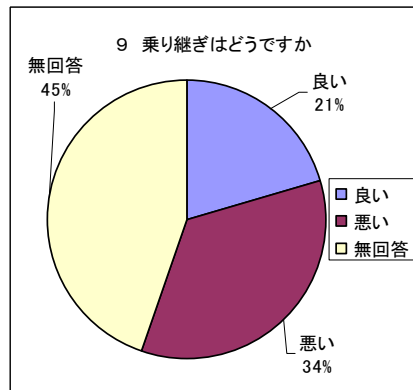
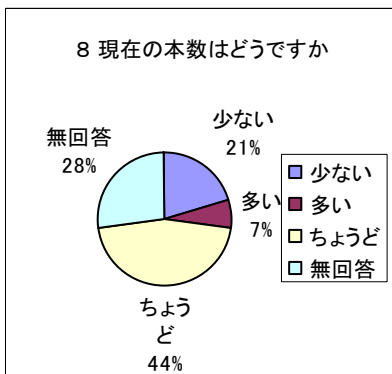
〈 利用者属性 〉



〈 利用特性 〉



〈 サービスに関する評価 〉



【 個別意見 】

- ・土居までの連絡がほしい。〔H20. 4. 1 から週 1 便を増便〕
- ・日帰りできて、街でゆっくりしたい。
- ・料金は、高齢者には高い。
- ・長沢での連絡時間を変えて欲しい(トイレ休憩の時間がほしい)。
- ・木の香温泉に行きたいという、声がある(越裏門、脇ノ山方面)。〔H20. 4. 1 からルート変更で対応〕
- ・バスが二重に走っているのもったいない。
- ・中ノ川にバスがない。〔H20. 4. 1 からルート変更で対応〕